

# Phytosphingosine

(フィトスフィンゴシン)

**IL-1 $\alpha$  (サイトカイン)の分泌抑制によるニキビケア**

**【特長】** 抗炎症効果より赤みを帯びたニキビを抑制  
 抗菌効果によりアクネ菌の繁殖を抑制  
 医薬部外品へも配合可能

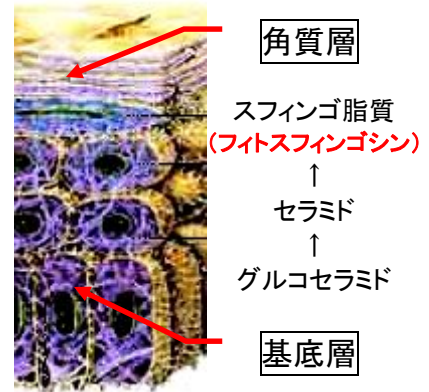
## 【コンセプト】

スフィンゴシンとは、もともと人間の肌の角質層に含まれているスフィンゴ脂質の60%を占める成分です。

表皮の構造は、右図の様に皮膚の内部から外側、つまり「基底層」から「角質層」まで細胞分裂を繰り返してターンオーバーを続けております。

基底層ではグルコセラミドとして、肌表面になるにつれ、消費者にもなじみのあるセラミドとなります。

そのセラミドから脂肪酸を遊離したものがスフィンゴ脂質です。フィトスフィンゴシンは植物に含まれるものですが、スフィンゴシンと類似しているため、肌なじみがよく、外部の刺激などから皮膚細胞を守る役割を果たしています。



このフィトスフィンゴシンは、バイオ合成されることができ、さらに抗菌効果や抗炎症効果が確認された、ニキビケア商品に最適な原料です。

## 【効果・効能】

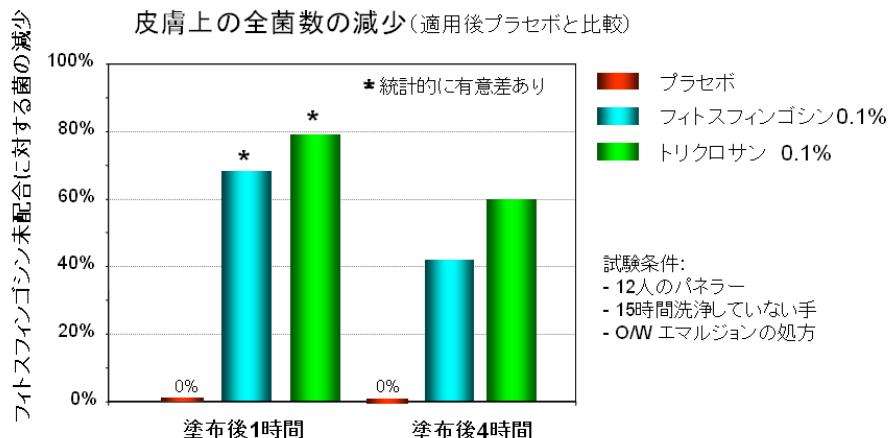
ニキビの原因である4つの要素(①ケラチン生成②皮脂過剰分泌③アクネ菌の繁殖④炎症)に関して他原料との比較

分野	有効成分	ケラチン生成促進	皮脂生成	<i>P.acnes</i> 菌の繁殖	炎症
化粧品	サリチル酸	++	-	-	-
部外品	過酸化ベンゾイル	+	-	++	-
医薬品	リチン酸	+++	-	+	-
医薬品	抗生物質	+/-	-	+	+/-
化粧品	フィトスフィンゴシン	-	-	++	+++

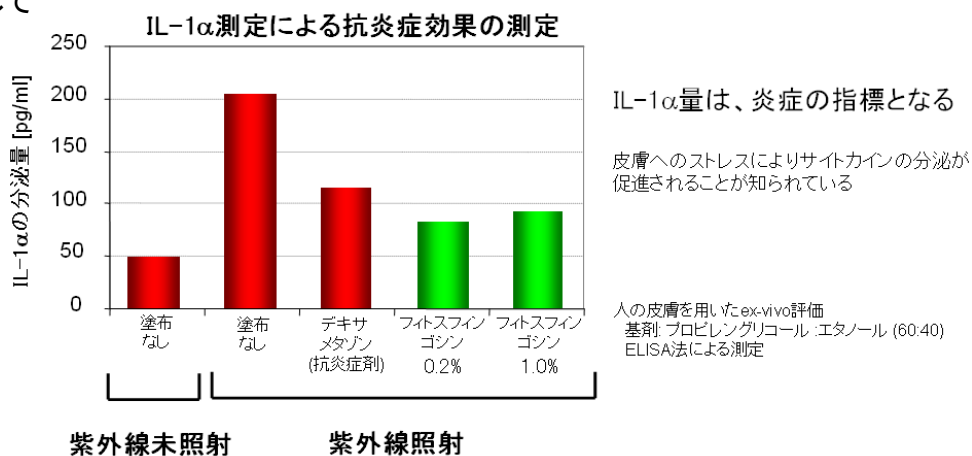
+ : 効果が認められる    - : 効果なし

つまり、**ニキビケアにおける抗菌効果と抗炎症**に有効な成分である事がわかります。

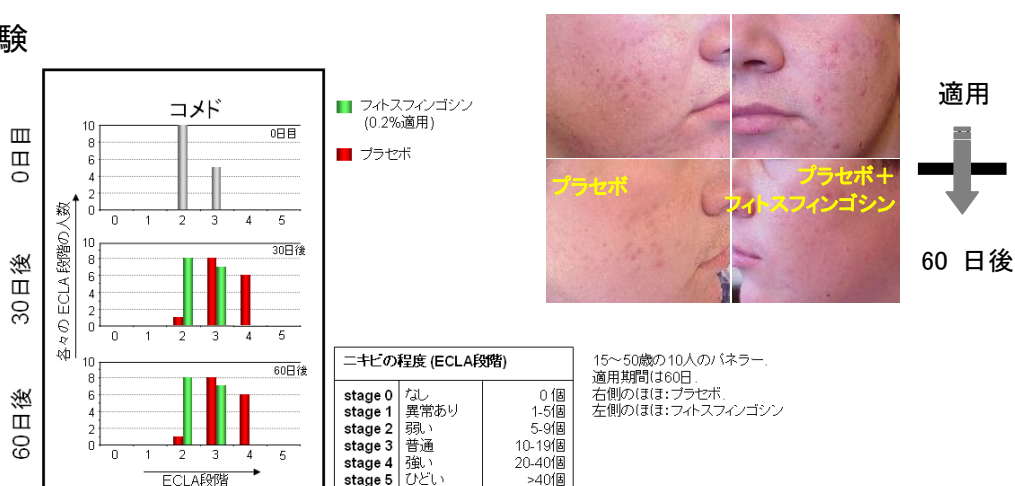
## 抗菌効果に関して



## 抗炎症に関して



## 臨床試験



## 【商品情報】

商品名: Phytosphingosine (フィトスフィンゴシン)

表示名称: フィトスフィンゴシン

医薬部外品表示名称: フィトスフィンゴシン

製造元: エボニックデグサジャパン株式会社